

JR高輪ゲートウェイ駅で、デジタルを活用した 新しい地域の魅力・情報発信の取り組みを体験いただけます

2022年2月17日

JALでは、「Try on trips(旅の試着)」のコンセプトのもと、最新テクノロジーを活用した新しい地域の魅力発信に取り組んでいます。このたび、さまざまな企業との協業を進めるJAL Innovation Lab(*1)を拠点とした取り組みとして、青森旅行を疑似体験できる「JAL xR Traveler」や、安心かつスマートな移動・観光情報を気軽に入手できる「IoTスマートミラー」を、JR高輪ゲートウェイ駅で実施されるイベント「Playable Week 2022」に出展します。

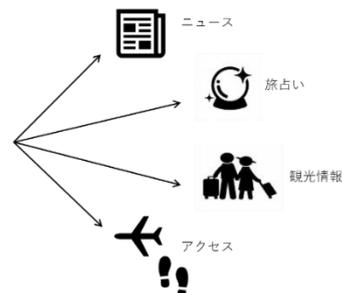
1. xR技術を活用した旅の試着 「JAL xR Traveler ～青森編～」

「JAL xR Traveler」は、“映像”や“音”だけでなく、“風”や“香り”も駆使し、よりリアルに現地の魅力を疑似体験いただけるJALの次世代型VRです。初の国内コンテンツとなる青森編では、青森出身のJAL客室乗務員が約5分間のプチ旅行体験へお客さまをご案内します。青森編はJALと東日本旅客鉄道株式会社(以下、「JR東日本」と)との共創で企画を進めたもので、JALが持つデジタルアイデアや「JALふるさと応援隊」として活動している客室乗務員をはじめとするJALの地域コンテンツ、JR東日本が持つお客さま接点(=駅施設など)や同社の知見・ネットワークを掛け合わせ、2社共創における新しい地域の魅力発信や新たな観光流動の創造を目指します。



2. 旅の情報を日常生活の中で気軽に入手 「IoTスマートミラー 日経×JAL青森編」

JALでは、日本経済新聞社の研究開発部署である日経イノベーション・ラボが開発した「IoTスマートミラー」とコラボレーションしたトライアルを開始します。「IoTスマートミラー 日経×JAL青森編」では、鏡の前で身支度を整えるちょっとした隙間時間にタッチ操作で旅行情報や交通情報、最新のニュースなどを気軽に確認することができます。日常的に使われる「鏡」を新たなお客さま接点として着目し、JALの航空ネットワークを活かした地域の魅力・コンテンツや、日本経済新聞社が持つ多彩な情報を、新聞紙面にとどまらない新しい手段で情報発信・表現することにチャレンジしていきます。



【Playable Week 2022について】

品川開発プロジェクト(第I期)として推進する高輪ゲートウェイ駅周辺の街づくりに触れていただくことを目的に多様なパートナーと共創した未来のまちづくりコンテンツをお届けするJR東日本主催のイベントです。

開催期間 : 3月2日(水)~3月6日(日)
開催場所 : JR高輪ゲートウェイ駅、TokyoYard Building

2022/ 3 / 02 → 06
wed sun**Playable Week 2022**

やってみようが、かなう街。共創を通じた未来の街体験

「Playable Week」では、将来の街づくりに関して、多様なパートナーと共創している。まちづくりに関した多様なイベントコンテンツをお届けします。**【新しい青森を知る！「JAL xR Traveler -青森編-」体験】**

実施日時 : 3月5日(土)、3月6日(金)
10:30~11:30/11:30~12:30
13:30~14:30/14:30~15:30/15:30~16:30
※各回60分 2枠

実施場所 : JR高輪ゲートウェイ駅改札外

料金 : 税込1,100円(1枠につき4名まで)※現金決済のみとなります。

参加方法 : 当日予約制 9:30より現地にて整理券を配布します。

IoTスマートミラーは改札外デッキマルシェ会場にて自由にお楽しみいただけます。

なお、JAL xR Traveler、IoTスマートミラーの今後の展示予定は、順次JAL Webサイトなどにてお知らせしてまいります。

JALは今後も、JAL Innovation Labを拠点に最新のテクノロジーを活用しながら、お客さまとの新しい接点・コミュニケーションの創出に向け積極的なチャレンジを続けてまいります。

(*1) 2018年5月29日付プレスリリース 第18024号 『オープンイノベーションの拠点としてJAL Innovation Labを開設』

<http://press.jal.co.jp/ja/release/201805/004736.html> 参照

JALイノベーションラボの情報は専用サイト(http://www.jal.com/ja/innovation_lab/#/)からもご確認いただけます。

以上